

サンゴ礁保全公開シンポジウム開催要項（案）

- 1 開催趣旨 サンゴ礁は、生物多様性の保全、水産資源の産卵・生育の場、観光資源等、重要かつ多様な価値を有している。しかしながら、近年のオニヒトデの大量発生によるサンゴ食害や、白化、土壌流入等により、沖縄県のサンゴ礁の多くは深刻な状況におかれている。
本シンポジウムは、サンゴ礁の重要性やその現状を伝えることにより、サンゴ礁生態系の保全に対する市民の関心を高めることを目的とする。また、専門家が参加する日本サンゴ礁学会と同時期に開催することにより、専門家を交えてオニヒトデ食害等からサンゴ礁生態系を保全する方策を検討し、今後のサンゴ礁保全に資する。
- 2 主催 沖縄県 環境省 日本サンゴ礁学会
- 3 後援 内閣府、石垣市、竹富町、世界サンゴ礁保護協会 マスコミ関係
- 4 日時 平成15年11月16日（日）13：30～16：30
- 5 場所 石垣市市民会館大ホール
- 6 内容
 - 13：00 受付
 - 13：30 開会
主催者あいさつ
 - 13：40 基調講演
椎名誠（作家）
 - 14：30 パネルディスカッション
 - ・コーディネーターからの問題提起
「サンゴ礁が地域にもたらす恩恵とサンゴ礁の現状」（仮）
コーディネーター 土屋 誠（琉球大学理学部教授）
 - ・パネラーによるサンゴ保全への取り組み報告（5人程度）
パネラー候補者 「サンゴ礁と観光」
「オニヒトデ対策」
「サンゴ礁の海の恩恵」
「地元に着したサンゴ礁研究」
「石西礁湖におけるサンゴ礁の自然再生」
「サンゴ礁を題材とした環境教育」（石垣市の小学生）
 - ・ディスカッション
パネラー間、パネラーとフロアー

16:30 閉会

- 7 関連事業
- ・海とサンゴ展（仮称）の併催
 - ・サンゴ観察会、ポスター、作文コンクールの実施
 - ・普及啓発用パンフレット「サンゴのはなし」、「ジュゴンのはなし」、「オニヒトデのはなし」等の配布
 - ・環境省モニタリングセンター等の自然保護関連施設の開放
 - ・マスコミ等を活用したサンゴ保全の啓発広報
 - ・県の広報媒体による広報